

地域への感謝の気持ちをこめて

腹栄中学生が校区内を清掃



海岸のごみ拾いをする生徒たち

腹栄中学校（戸越政幸校長）の「クリーン作戦」は9月17日、校区内の地域で行われ、生徒約270人が道路脇などのごみ拾いを行いました。

普段過ごしている地域に感謝の気持ちを込めて行われている活動は、何十年も続く同中の伝統行事。学校から一斉に徒歩や自転車を出発した生徒たちは、道路や海岸などに落ちているごみを拾い集めました。

2年生の堀江葉月さんと瀨中七美さんは「自分たちの手で町をきれいにしたという達成感があります。意外とごみが落ちていて驚きました。捨てたごみがどうなるか考え、一人一人がモラルをもってほしい」と話していました。

自慢の愛魚がそろろう

九州ジャンボ獅子頭品評会



真剣な表情で品評を行う審査員

九州地区ジャンボ獅子頭愛好会（植木幹彦会長）の「九州ジャンボ獅子頭品評会」は9月20日、村木養魚場で行われ、愛好家自慢のジャンボシシガシラがそろいました。

品評会は今年で12回目。ジャンボシシガシラだけの品評会は全国でもここだけでしか行われておらず、遠くは関西からの来場者も見られました。

品評会には16人の愛魚120匹が出展。体長30～40cmもあるジャンボシシガシラの頭、胴体、しっぽなどの全体バランスの品評に、会場はにぎわいをみせていました。

腹赤保育所園児がウルトラマンとお約束

秋の全国交通安全運動 出発式



ウルトラマンと約束を交わす園児たち

「平成22年秋の全国交通安全運動出発式」は9月21日、荒尾市のウルトラマンランドで行われ、出席した関係者約100人が交通安全への意識を高めました。

出発式は、同運動に対する地域の連携、地域住民への周知などを目的として行われているもの。同日は、腹赤保育所（石本啓子所長）園児10人も参加し、荒尾地区交通安全防衛隊長のウルトラマンに「飛び出しはしません」「道路では遊びません」「横断歩道は手をあげて渡ります」「チャイルドシートに座ります」など大きな声で誓いました。きちんと約束ができた園児たちにウルトラマンからは、交通安全のお守りが手渡されました。

祝 100歳 いつまでもお元気で

町内6人に内閣総理大臣からお祝い



○浦田ハツエさん(清源寺区)

このほど、今年度100歳に到達する人に、内閣総理大臣から表彰状と記念品が贈られました。長寿を祝うとともに長年にわたって社会に貢献されたことをたたえ、表彰するものです。町内で受賞された6人を10月5日、中逸博光町長が訪問、表彰状と記念品をそれぞれ手渡しました。

受賞は、写真掲載の皆さんと次のお2人です。いつまでもお元気で過ごしてください。

○北本アキヨさん(永方区)

○雪野 満澄さん(清源寺区)



○宮原 春衛さん(向野区)



○長本 重喜さん(下東区)



○工藤 ムツさん(東荒神区)

平成22年度長洲町表彰

8人3団体に贈る

長洲町表彰審査委員会は9月22日、平成22年度長洲町表彰の受賞者を決定しました。

表彰は、教育・文化・スポーツの分野などにおいて、町に貢献した個人や団体に贈られるもので、今年度は8人3団体が受賞しました。

受賞者は次のとおりです。



善行表彰

池上 公代さん(赤崎区)

永年、地域防犯活動を積極的に推進し、犯罪のない明るいまちづくりと青少年の健全育成に尽力

中島 征志さん(宮崎区)

永年、体育指導委員として団体組織の強化と町民スポーツの振興に尽力

西尾 果連さん(腹赤区)

(社)熊本県柔道整復師会会長杯争奪第1回熊本県小学生学年別柔道大会4年生女子35kg級 優勝

特別功労表彰

福山 尚雄さん(今町区)

第30回記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会男子80mハードル(75歳から79歳の部) 優勝

野畑ひろみさん(建浜区)

第65回国体陸上競技大会熊本県最終予選会女子少年共通走り高跳び 優勝

腹栄中学校硬式テニス部 男子
平成22年度熊本県中学校総合体育大会テニス競技男子団体 優勝

前田 守彦さん(出町)

永年、長洲町身体障害者福祉協議会会長などを歴任、団体の発展と身体障害者の福祉増進に寄与

高野 早紀さん(建浜区)

第40回ジュニアオリンピック陸上競技大会 13歳未満女子の部 走り幅跳び 第3位入賞

長洲町剣友会少年部

永年、少年剣道を指導し、児童生徒の健全育成と人材育成に尽力

水本香菜子さん(大明神区)

2010年少林寺拳法熊本県大会組演武少年茶帯の部 最優秀賞

長洲ふれあい朝市

平成10年の発足以来、地域の農産物流通を担うとともに女性農業者の生きがいづくりに努力し、町の農業振興に寄与

ハツラツプレーで笑顔光る

町老人クラブ連合会体育大会



盛り上がりを見せた玉入れ競技

「第23回長洲町老人クラブ連合会体育大会」(同連合会主催、明受善明会長)は9月29日、総合スポーツセンターグラウンドで行われ、同クラブ会員がハツラツと競技に参加しました。

秋の穏やかな気候の中開かれた同大会には、町内35クラブから約800人が参加。参加者たちは▼ビン倒し▼輪投げ▼玉入れ▼メディシンボールーなどの競技に汗を流し、グラウンドには笑顔があふれていました。

明受会長は「毎年、皆さんに楽しみにしてもらっているイベント。今年も無事に開催できてよかった。今後も継続していきたいですね」と大会を振り返りました。

お兄ちゃん、お姉ちゃんが絵本をお届け

長洲小・清里小児童が保育所で読み聞かせ



お兄ちゃんの絵本の読み聞かせに夢中の園児たち(長洲保育所)

長洲小(松本昇校長)・清里小(村田二昭校長)の児童はこのほど、長洲・清里それぞれの保育所で園児たちへの「絵本の読み聞かせ」を始めました。これは、幼・保、小、中連携事業の一環。児童と園児の交流を目的として取り組まれています。

長洲保育所では9月21日、長洲小の図書委員3人による読み聞かせが行われました。心を込めて絵本を読む児童たちに、園児たちは身を乗り出して絵本をじっくり見つめ、耳を傾けていました。

今後も、両小学校では、定期的に児童たちが保育所を訪れる予定になっています。

「事故なし」願ってドライバーに梨配布

「交通事故なし」街頭キャンペーン



中逸町長も「ナッシーくん」と共に安全運転を呼びかけ

「交通事故なし街頭キャンペーン」は9月30日、中道児童公園前の道路で行われ、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

キャンペーンは、秋の全国交通安全運動の一環。交通安全協会の会員などが、通りかかった車のドライバーに交通安全についてのパンフレット、眠気覚ましガムと「交通事故なし」を願って梨を手渡しました。

街頭キャンペーンには中逸博光町長も参加し、荒尾警察署のマスコットキャラクター「ナッシーくん」と共に「気をつけて」「安全運転をお願いします」と声をかけていました。

交通安全の意識高める

ポスター・永年無事故者表彰式



交通安全協会長賞の表彰を受ける大塩日南子さん

「交通安全ポスター表彰式」は9月25日、荒尾市で行われ、入賞した町内の小学生、園児に表彰状が贈られました。表彰は、交通安全協会長賞に長洲小3年大塩日南子さん、荒尾警察署長賞に腹赤小6年浜田菜々美さん、町長賞に腹赤小4年浜田佳奈さんが選ばれたほか、保育所から小学5年生まで13人の園児・児童が入賞しました。

また、式典では永年無事故者表彰式もあわせて行われ、町内から11人が受賞。優良安全運転管理者に九州管区警察局長・九州交通安全協会長連盟表彰を古賀信博さん、交通安全功労者に前田和好さん、優良運転者に長本裕子さんがそれぞれ交通栄誉賞「緑十字銅賞」を受賞しました。

心を一つに 演奏届ける

腹赤小音楽部が腹赤保育所でミニコンサート



園児たちに心のこもった演奏のプレゼント

腹赤小学校(磯野雄二校長)音楽部の部員26人は10月1日、腹赤保育所(石本啓子所長)でミニコンサートを開き、児童と園児の音楽を通じた交流が行われました。

コンサートは幼・保、小、中連携事業の一環。児童たちは、園児や保護者約100人を前に「天空の城ラピュタ」「ミッキーマウスマーチ」「カルメン」の3曲を披露すると、音楽に合わせてリズムをとったり、一緒に口ずさんだりして演奏を楽しむ園児たちの姿が見られました。

部長の浜田菜々美さんは「心を一つにして演奏しました。楽しく聴いてもらえてよかった」と笑顔を見せていました。

船上で小中学生とALTが交流

英語でしゃべらないとオン・サンライズ



ALTと英会話を通してふれあう子どもたち

「第4回英語でしゃべらないとオン・サンライズ」は9月26日、有明フェリー・サンライズ号で開かれ、船上で子どもたちとALT(外国語指導助手)の英会話による交流が行われました。

イベントは、有明海自動車航送船組合(元重雅博管理者)と長洲町国際交流友の会(徳田美津子会長)の協力により開催。小・中学生や一般からあわせて約150人が参加し、小学生と中学生の部に分かれて交流会が開かれました。普段、英会話に触れる機会が少ない子どもたちにとって交流会は、外国人とふれあう貴重な時間となり、船内には多くの笑い声が響いていました。

地域だより

腹赤区 腹赤天満宮秋季大祭

腹赤区（池本重区長）では9月25日、腹赤天満宮（菅原神社）秋季大祭が行われ、神楽や楽の奉納行事が行われました。

中でも、子どもたちによる楽の奉納は、夏休みから約2カ月にわたり練習を重ねられ、力強く披露する姿を一目見ようと多くの人が神社を訪れました。

池本区長は「区民のまとまりが強くなる伝統行事。子どもたちの成長も大変喜ばしい」と笑顔を見せていました。



練習を重ねた「楽」を力強く披露する子どもたち

清源寺区 清源寺天満宮秋季大祭

清源寺（濱村剛正区長）では、9月25日、清源寺天満宮で秋季大祭が行われ、多くの区民でにぎわいを見せました。

祭りでは、神聖な神楽の奉納行事が行われ、その後は区民による歌や踊りの披露などに楽しい時間が過ぎていきました。

濱村区長は「毎年準備から後片付けまで、区民が協力して作り上げる祭りです。今年も盛大に開くことができうれしく思います」と話していました。



子どもたちによる「神楽」の奉納行事

折地区 カイカイ人形

折地区で昔から受け継がれてきた「折地カイカイ人形」。今月6日にある町文化祭芸能祭での披露に向けて、練習を重ねられています。

区では、保存会（児玉節男会長）を組織し、秘伝とされるわら人形の作り方や踊りなどの伝承活動を行っています。

区長でもある児玉会長は「町民の皆さんに知ってもらえる機会にしたい。多くの人に見てもらえたら」と期待を寄せています。



文化祭芸能祭での披露に向けて練習を重ねる区民

宝町区 側溝清掃作業

宝町区（小裏勝廣区長）では10月17日、区内の海岸線にある側溝の流れをよくするため、側溝清掃作業を行いました。

作業は毎年行われており、今年は活力創出推進事業の支援により高圧洗浄機を購入して実施、多くの区民が清掃に汗を流しました。

小裏区長は「町の支援により十分な清掃ができました。区民も喜んでいました」と話していました。



作業に汗を流す区民

チームプレーで 優勝狙う

町バスケットボール協会長杯 中学女子大会



白熱した戦いをみせた選手たち

「第6回長洲町バスケットボール協会長杯 中学女子大会」（同協会主催、今村義隆会長）は10月3日、腹赤中体育館で行われ、白熱した戦いが繰り広げられました。

大会には、長洲、腹赤両中学校のほか、荒玉管内、熊本市、山鹿市の中学校からあわせて8チームが参加。

コートでは、多くの声援を背に、懸命にボールを追いかける選手たちの姿が見られ、チーム一丸となって優勝を目指していました。結果は次のとおりです。

Aトーナメント	1位 荒尾海陽中	2位 五霊中	3位 鹿本中・腹赤中
Bトーナメント	1位 岱明中	2位 荒尾四中	3位 玉南中・長洲中

薬物に手を染めないで

長洲有明LCが中学生に呼びかける



薬物の危険を生徒に呼びかける会員たち

長洲有明ライオンズクラブ（浦邊朝章会長）は10月8日、町内と荒尾市の中学校で薬物乱用防止キャンペーンを行いました。

活動は毎年「世界ライオンズデー」にあわせて同クラブが行っているもの。会員たちは、町青少年育成町民会議員や保護司などの協力のもと、生徒の登校時間にあわせてチラシを配布し、薬物の危険を呼びかけました。

浦邊会長は「薬物の恐怖が身近に迫っている今日、いつ自分に降りかかるかわからない危険に知識を持ってほしい。今後も活動を通して呼びかけていきたい」と話していました。

中学生が英語学習の成果を披露

国際交流友の会 英語発表会



元気にスピーチを発表する生徒たち

長洲町国際交流友の会（徳田美津子会長）主催の「第4回英語発表会」は10月16日、町中央公民館で行われ、長洲、腹赤両中の生徒が日頃の英語学習の成果を披露しました。

同日は、暗唱・スピーチの部あわせて生徒25人の発表が行われ、審査員として参加したALT（外国語指導助手）からは「みんな上手。緊張せずにもっと笑顔で話せるといいですね」などアドバイスを受けていました。

徳田会長は「参加した生徒の皆さんの英語の発音がしっかりしていて驚きました。生徒は年々上達していて、これからが楽しみです」と話していました。